

学校に通う子どもたちの荷物を軽く。文科省は6日、都道府県の教育委員会や私立学校事務主導課などに対し、児童生徒が登下校時に持ち運ぶ教科書教材、学用品の重さや量に配慮するよう促す事務連絡を出した。これは、公明党が「100万人訪問・調査」運動の中で、子どもの荷物の重さを訴える保護者の声をキャッチし、国と地方のネットワークの力で推進したものだ。

児童生徒の荷物で文科省

工夫例 示し配慮を要請

ランドセルを軽く

公明

「100万人訪問・調査」から実現

おける学習用具の計画的な持帰りなど、教育現場で実際に行われている工夫例を紹介。各学校に対し、これらを参考に対策を検討するよう求めている。教科書の大型化やページ数の増加などで、登下校時の荷物は重量化の傾向にある。ランドセルメーカー「ゼイバン」が小学生らを対象に行つた調査では、1週間のうち最も多くの荷物重量は平成27年4月で、ランドセルの重さを含むと平均約4.4kgで、ランドセル

の重さを含むと平均約4.0kgで、ランドセル

2018年9月7日公明新聞

使わない教材を学校に置いて
事務連絡では、家庭学習で
帰る「置き勉」や、学期末に

この市道は、市立中原小学校の通学路になつていて、この市道が舗装され、近隣住民から「歩きやすくなった」と喜ばれている【写真】。この市道は、市立中原小学校の通学路になつていて、この市道が舗装され、近隣住民から「歩きやすくなつた」と喜ばれている【写真】。



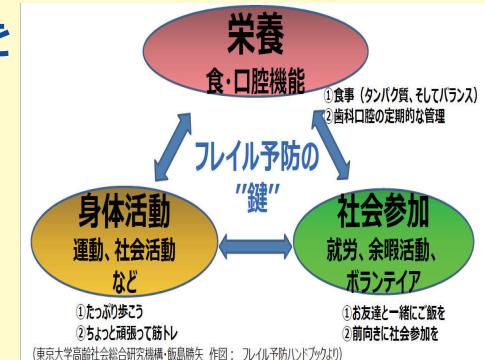
2018年9月23日公明新聞

9月定例会一般質問

1. 健康寿命を延ばす為にフレイル（虚弱）予防を

質問 健康寿命を延ばす為に、運動・食事・社会参加の3つの柱をバランスよく取り組むべきと訴えました。

答え 市で実施しています「えんJOYトレーニング」（運動）、食育の推進、ふれあい大学等（社会参加）の充実がフレイル（虚弱）予防につながるものと考えております。



2. 登下校時のランドセル等の重さ対策に配慮を

質問 児童、生徒の学校に持っていく荷物が教科書の大判化、重量化で、重すぎるとの意見を頂き、重さ対策を訴えました。

答え 文科省から「児童生徒の荷物に工夫、配慮を要請」との連絡をうけ、対策を確認し進めていきます。



3. 災害時の赤ちゃん対策として、乳幼児液体ミルクの活用を

質問 液体ミルクは、常温で保存でき、ふたを開けて装着すればすぐ飲めます。災害時に赤ちゃんの命を守ることから、震災に備え、企業等と協定を結ぶべきと訴えました。

答え 協定事業者からの提供は大変有効と考えます。



4. 婚活「SAITAMA出会い系サポートセンター」の普及・啓発を

質問 結婚を希望している方が登録し、AIによるマッチングでサポートする県事業ですが本市の取り組みは

答え 市町村会員になっているので、HPやSNSでをしていきます。